



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2018年2月28日

「DBJ(株式会社日本政策投資銀行)環境格付」において最高ランクの格付を取得

太平洋セメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:福田修二 以下、当社)は、株式会社日本政策投資銀行(以下、DBJ)の「DBJ環境格付」制度において、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的である」という最高ランクの格付を取得するとともに、当制度に基づく融資を受けました。環境格付の申請は、今回が3度目となり、いずれも最高ランクの格付を取得しています。

「DBJ環境格付」制度は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定したうえで、企業の得点に応じて融資条件を設定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

当社は、廃棄物の有効活用等を通じて環境負荷低減に大きく貢献しており、今回は以下の点が高く評価され「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的である」という最高ランクの格付取得に至りました。

- (1) 多様な廃棄物・副産物のセメント原燃料化を促進すると同時に、セメント工場の安定操業をはじめとした製造工程における環境負荷低減を推進していることに加え、新たな社会的価値を創出するための研究開発を推進し、本業を通じた循環型社会の構築に大きく貢献している点
- (2) 7つの専門委員会からなるCSR推進体制を構築し、各専門委員会のなかで、関連するステークホルダーとの対話を踏まえた重要課題への取り組みを検討し、実効性の高いCSRマネジメントを推進している点
- (3) WBCSD-CSI(持続可能な開発のための世界経済人会議-セメント産業部会)等の国際的な枠組みや有識者とのステークホルダーダイアログ、外部評価機関等多様なステークホルダーとの対話を踏まえ、非財務情報開示に対する潮流を的確に捉え、先駆的な情報開示を行っている点

当社は今後も、経営理念である「持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

<本件に関する問合せ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
TEL. 03-5531-7334 FAX. 03-5531-7551